



## 2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7446 URL <https://www.t-kagaku.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 康之  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理グループ長 (氏名) 磯辺 譲 (TEL) 0172-33-8131  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第1四半期の連結業績(2022年10月1日~2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	9,409	4.1	254	18.7	271	18.6	182	22.9
2022年9月期第1四半期	9,042	5.5	214	58.3	228	55.4	148	52.7

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 155百万円( 1.0%) 2022年9月期第1四半期 153百万円(△11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	202.31	—
2022年9月期第1四半期	163.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期第1四半期	16,967	6,733	39.2	7,383.23
2022年9月期	17,519	6,681	37.7	7,330.63

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 6,652百万円 2022年9月期 6,605百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	115.00	115.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	△3.6	340	△38.3	365	△36.2	230	△38.2	255.27
通期	35,000	△6.3	590	△37.5	640	△36.2	420	△36.1	466.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期1Q	960,000株	2022年9月期	960,000株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	58,977株	2022年9月期	58,977株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期1Q	901,023株	2022年9月期1Q	906,403株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業収益の悪化や個人消費の減速などありましたが、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでいるものの、感染状況は未だ改善されておられません。景気は持ち直しに向かうものの、国内外の新型コロナウイルス感染症の動向やロシアによるウクライナ侵攻により世界で緊張が続くなど、物価上昇もあり、先行き不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、94億9百万円と3億66百万円（前年同四半期比4.1%）の増収、営業利益は、2億54百万円と40百万円（前年同四半期比18.7%）の増益、経常利益は、2億71百万円と42百万円（前年同四半期比18.6%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億82百万円と33百万円（前年同四半期比22.9%）の増益となりました。

各セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

#### (化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります半導体を含むエレクトロニクス産業が引き続き堅調に推移し、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で45億70百万円と1億31百万円（前年同四半期比3.0%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、3億94百万円と13百万円（前年同四半期比△3.4%）の減益となりました。

#### (臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化の影響もありましたが、新型コロナウイルス感染症関連の検査試薬が増加したことなどにより、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で39億56百万円と1億95百万円（前年同四半期比5.2%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、4億1百万円と46百万円（前年同四半期比13.0%）の増益となりました。

#### (食品)

食品は、原料不足や新型コロナウイルス感染症による製造量減少などの影響により、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、8億66百万円と43百万円（前年同四半期比5.3%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、64百万円と0百万円（前年同四半期比△0.0%）の減益となりました。

#### (その他)

その他は、花き、種苗等が減少したことにより、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、16百万円と3百万円（前年同四半期比△18.5%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、リベートの減少もあり8百万円と2百万円（前年同四半期比△24.5%）の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、5億52百万円減少し、169億67百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、6億4百万円減少し、102億34百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、51百万円増加し、67億33百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

#### (資産)

資産の減少の主な要因は、現金及び預金が9億68百万円、商品が1億49百万円及び電子記録債権が1億32百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が18億82百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

負債の減少の主な要因は、短期借入金が1億28百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が7億29百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が78百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表した2023年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,407,655	2,376,200
受取手形、売掛金及び契約資産	9,413,890	7,531,425
電子記録債権	297,093	429,396
商品	1,158,309	1,307,447
リース投資資産	123,287	124,034
その他	311,112	321,980
貸倒引当金	△1,750	△53
流動資産合計	12,709,597	12,090,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	480,710	481,882
土地	1,495,006	1,495,006
リース資産（純額）	135,870	155,528
その他（純額）	329,887	381,706
有形固定資産合計	2,441,474	2,514,122
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	198,245	239,022
その他	8,349	7,864
無形固定資産合計	206,595	246,887
投資その他の資産		
投資有価証券	1,433,980	1,397,427
リース投資資産	110,231	97,273
その他	643,409	646,665
貸倒引当金	△25,677	△25,639
投資その他の資産合計	2,161,943	2,115,726
固定資産合計	4,810,012	4,876,736
資産合計	17,519,610	16,967,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,766,234	8,036,994
電子記録債務	339,170	397,651
短期借入金	170,800	299,200
1年内返済予定の長期借入金	14,280	14,280
リース債務	155,723	160,349
未払金	195,928	211,994
未払法人税等	199,147	72,234
賞与引当金	58,100	12,300
その他	185,621	269,961
流動負債合計	10,085,006	9,474,966
固定負債		
長期借入金	41,690	38,120
リース債務	214,998	217,754
繰延税金負債	228,928	232,871
退職給付に係る負債	91,554	91,518
役員退職慰労引当金	131,378	133,312
その他	44,605	45,518
固定負債合計	753,155	759,093
負債合計	10,838,162	10,234,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	4,494,215	4,572,881
自己株式	△168,907	△168,907
株主資本合計	6,026,808	6,105,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579,755	548,060
退職給付に係る調整累計額	△1,499	△1,074
その他の包括利益累計額合計	578,255	546,986
非支配株主持分	76,384	80,647
純資産合計	6,681,448	6,733,108
負債純資産合計	17,519,610	16,967,169

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
売上高	9,042,324	9,409,299
売上原価	8,202,483	8,539,838
売上総利益	839,841	869,460
販売費及び一般管理費	625,576	615,021
営業利益	214,264	254,439
営業外収益		
受取利息	917	855
受取配当金	10,965	14,148
受取手数料	1,458	2,337
その他	4,056	2,366
営業外収益合計	17,398	19,707
営業外費用		
支払利息	308	405
支払手数料	2,167	2,124
その他	410	207
営業外費用合計	2,886	2,737
経常利益	228,777	271,409
特別利益		
投資有価証券売却益	206	—
特別利益合計	206	—
特別損失		
固定資産除却損	53	—
特別損失合計	53	—
税金等調整前四半期純利益	228,930	271,409
法人税、住民税及び事業税	58,331	67,391
法人税等調整額	15,540	17,470
法人税等合計	73,871	84,861
四半期純利益	155,059	186,547
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,688	4,263
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,370	182,284

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	155,059	186,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,142	△31,694
退職給付に係る調整額	△134	425
その他の包括利益合計	△1,277	△31,268
四半期包括利益	153,781	155,279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,202	151,016
非支配株主に係る四半期包括利益	6,579	4,262

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(連結子会社との合併)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な後発事象)に記載のとおり、当社は、2022年11月14日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東北システム株式会社を吸収合併することを決議し、合併契約を締結いたしました。

(1) 合併の目的

東北システム株式会社は、化学工業薬品、臨床検査試薬及び関連機器の販売を中心に事業を展開しております。この度、構造改革の一環として更なる経営効率化を目指すことを目的に吸収合併することといたしました。

(2) 合併の要旨

① 合併日

2023年4月1日

② 合併の方式

当社を存続会社とし、東北システム株式会社を消滅会社とする吸収合併方式

③ 合併に係る割当の内容

当社は、東北システム株式会社の発行済株式の全てを所有しているため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当はありません。

(3) 会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	4,438,315	3,761,094	822,520	20,394	9,042,324	—	9,042,324
外部顧客への売上高	4,438,315	3,761,094	822,520	20,394	9,042,324	—	9,042,324
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,438,315	3,761,094	822,520	20,394	9,042,324	—	9,042,324
セグメント利益	408,331	355,449	64,564	11,496	839,841	—	839,841

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	4,570,107	3,956,475	866,100	16,616	9,409,299	—	9,409,299
外部顧客への売上高	4,570,107	3,956,475	866,100	16,616	9,409,299	—	9,409,299
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,570,107	3,956,475	866,100	16,616	9,409,299	—	9,409,299
セグメント利益	394,515	401,706	64,564	8,675	869,460	—	869,460

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。